

# 野の花館だより

2011/冬号 / No.62

今年もはや師走、秋晴れらしい好天をあまりないまま、暑い夏から急に冬になったような冷え込みを感じています。皆さんお変わりありませんか？日々の過ぎて行く速さについていけないというのが実感です。みやざきの舞台芸術シリーズ・・・(29万の雫)のチラシが届きました。構成・演出：岡田心平とあり、「記憶を身体に刻み、表現していくことが演劇の役割」だと語っていた心平さんの遺作になるのかなあ...と思ったりしました。ミールコンサートを高鍋未来づくり事業の指定を受け、町中にミールの音楽を！と取り組み真っ最中です。生まれて初めて聞くクラシックの生演奏は0歳児から高齢者まで素敵な感動を与えているようです。子ども夢基金の助成事業で、毎月第2土曜日の野の花文庫も開催中、12月はお正月飾りにパン作りまで加わって楽しみにしています。冬企画子どものための舞台公演はおなじみの北九州市人形劇団ののはなの「あかずきんちゃん他」の公演です。ぜひ皆さんお気軽にお出掛けください。

## 高鍋未来づくり事業

町中にミールの音楽を！！

小さい人たちと高齢者に！

12月23日(祝)クリスマスコンサート(高鍋美術館ホール)

13:30開場 14:00開演

参加費 大人 1000円

今回は約2時間弱のコンサートです。託児室を設けます。(無料)

平成23年度子ども夢基金助成事業・平和を考える集い2011と文庫活動

12月10日(土)10:00～ 竹細工教室・・・お正月飾り

1月14日(土)10:00～ 読み聞かせと紙芝居、お正月あそび

## 子どものための舞台公演2011

人形劇団ののはな公演(北九州市)

あかずきんちゃん & スーパー人形劇

2012年2月4日(土)

10時開場 10時半開演

ところ 高鍋町 野の花館

参加費 おとなも子どももひとり

700円

おやこ(2人まで) 1300円

3歳以下は無料

お問い合わせは NPO法人野の花館

(0983-23-0701)



# いろいろびらき2011

## 2011.11.3(文化の日)

司会 高岡 明子

13:00 いろいろびらき神事(永友宮司)

今年もいろいろを開いて野の花館では暖房の中心になります。家の中で火をたくことは危険も伴うので今年の冬も安全に過ごせるよう神様のお守りをお願いしました。

火熾し(金子さん、佐藤さん、子ども達、皆で・・・)



14:00 たかなべ未来づくり事業大人45名、子ども30名

町中にミールの音楽を !! 小さい人たちと高齢者に!

(第27回)野の花館ミニコンサート

(ミール) ヴァイオリン(稲田竜斗)ピアノ(稲田由香里)



“舞 曲” プログラム;

中国の太鼓(クライター)、小さい秋みつけた、  
火祭りの踊り(ファリャ)、アダージョ(パツ)、  
ジブリメドレー、ノクターン(グリーグ)  
踊る子猫、

「儂き人生」よりスペイン舞曲(ファリャ)、

ハンガリー舞曲(ブラームス)

元気が有り余っている子どもたちの動きが少々気になり、  
音楽を楽しみに見えた方々にご迷惑をかけました。  
申し訳ありませんでした!!

15:10~おやつタイム・・・甘酒、お焼きが大人気!!



## 15:30～紙芝居「十連寺柿」 演・井上志保

土呂久には十連寺柿という樹齢200年と言われている柿の木があります。とてもおいしい柿ですが、植えてから50年経たないと甘くなりません。だから植えた人は自分のためではなく、子どものためでもなく、子孫のために植えたのです。亜硫酸は人がどうなろうと、自然がどうなろうと、その時儲ければいいという考えで作られました。それに対して、その時よければいいではなく、子孫に伝えていくのが農業です。十連寺柿はそういう大事なことを教えてくれています。

野の花館には、2人の女性患者の友情を毒煙に負けずに生き延びた柿の木に託した紙芝居「十連寺柿」(絵・坂本正直、文・川原一之)

が保管してある。イベントの日に演じられ、土呂久を若い世代に伝えている。野の花館にひびく太鼓の音 ...



\* 司会の高岡さんから感想が届きました。

いろいろ開きに参加してきました。

神事から、火おこし、クラシックコンサート、甘酒のふるまい、紙芝居、などなど盛りだくさんです  
o(^ ^o)(o^ ^o)

まずは神事です。りっぱな祭壇(というのでしょうか?)がいろいろの周りに組まれ、厳かな雰囲気です。いつものにぎやかな和やかな野の花館の雰囲気とは違った感じです。このように、また一年よろしく願いいたしますと神さまにお願いすること、みんなでお祈りすることで、私たちはイベントを楽しむことができているのです。しっかりお祈りせねば!!

また、子どもたちにこのような雰囲気を見て感じてほしい、という気持ちからもこの神事は行われているようで、確かに今はこの様なものを見る機会自体減ってきていますよね。

きちんと正座をして、真剣な顔で神事を見守る子どもたち。何を感じとってくれたのでしょうか?? ちなみに私が子どもの頃は、意味も分からず、ただ退屈な時間がきつかった思い出があるのですが、これはこれで^^; 大人になって意味に気づき、それを子どもたちに伝えていけば良いのではないかと。。^^;;

滞りなく神事も終了し、次は火おこしです。板に棒を立て、棒をくるくると回しその摩擦熱で火をおこします。子どもたちも果敢に挑戦していましたが、やはり難しいものですね。男の人がやっとの思いで、おこせました。火がおこったときの皆の喜びよう! もちろん私も手を叩いて喜びましたが、こいう体験も貴重ですねえ。。  
素敵!

そしてそして、次はミールさんのミニクラシックコンサートです。聞くのは3回目ですが、やっぱり素晴らしい もう! ファンです!! 最初聞いたときの感動が、何度聞いても、やっぱりあるのです。多くの方が感想を述べられる際に言われるのだそうですが、「生」の音楽が心に響くのです。単純に、CDなどで聞かずに近くで演奏しているから、「生」というのでは無いのです。言葉で説明するのが難しいですなあ。聞いてもらえば分かると思うのですが、この「生」の素晴らしい音楽が心に染みわたるのですよねえ。

コンサートを堪能した後は、すっかりお気に入りとなりました、野の花館お手製の甘酒がふるまわれました。美味しい~ ~ ~(> <\*)初めて飲む子どもたちは、少し恐る恐るでしたが、ほとんどの子が気に入った様子でいっぱい飲んでいましたね^^おかわりする子も 体にも良いしねー! 昔ながらの発酵食品

さてさて、まだまだ続きます。「十連寺柿」の紙芝居。恥ずかしながら、初めて土呂久公害について詳しく知りました。2人の土呂久公害女性患者の友情を、毒煙に負けずに生き延びた柿の木に託した紙芝居です。ただあまりにひどい公害のお話です。今回のいろいろ開きに、この紙芝居を作られた川原一之さんも来られていました。活動されている内容を、後に知りました。本当に不勉強で申し訳ないです。土呂久公害を次世代に伝える活動の数々、少しではありますが拝見させていただきました。これは風化させてはいけない、私たちは忘れてはいけないものですね。「土呂久砒素のミュージアム」<http://toroku-museum.com/>も拝見しました。野の花館の歴史の重みも感じました。次に、子ども向けにもう一つ紙芝居。子どもちゃんたち夢中。( ~ )カワウィ。。時間が無いからと今回はあきらめようかとしましたが、やっていただいて良かったです!

今回は、ほんとに盛りだくさん!! 素晴らしい、いろんなものがギュ~っと詰まった一日でした。次回から、内容をもう少し分けた方が良いかな、などなどのお話も出ていましたが、、今回も! すごく楽しかったです。(´ `)ノ まだまだ新参者ですが、これからも末永くよろしく願いいたします!!

# たかなべ未来づくり事業:2011.7.23 ~ 12.23

町中にミルの音楽を ！小さい人たちと高齢者に！！

高鍋町が本年度初めて取り組んでいる町民提案の事業を町民が審査する「たかなべ未来づくり事業」に当法人提案の標記事業が選ばれ7月23日の野の花館ミルミニコンサート「明るく、力強く」から始まり、12月1日のにしん保育園の慰問コンサートまで10か所でのコンサートを感動のうちに終えています。12月23日に高鍋町での本格的コンサートとしてクリスマスコンサートの実施を残すのみです。実施にあたって事業検討委員会から次のような講評をいただいています。

- ・町総合計画にある「心豊かなまちづくり」「健康福祉のまちづくり」という観点からも0歳から高齢者まで、多くの町民の文化教養に寄与するものである。
- ・コンサートについては、5年間の実績があり、実現性も高い。
- ・多様な対象者を念頭にコンサートの形式に変化を持たせている点が特に評価できる。
- ・心に病を持った方、障害を持っている方にも聞かせることで心のケアにつながると思われる。
- ・この事業により、ひろく町民や事業所、施設、公的機関へ波及させ、小さいころから良い環境の中で育つ経験が出来る様継続して頂きたい。
- ・出来るならば、町中に音楽の流れるもっと簡単な町中コンサート等を町のイベントにリンクさせることで、知名度を上げる工夫をされるとさらに良いのではないかと思われる。

## 慰問コンサート プログラム

中国の太鼓・・・クライスラ -  
日本の秋(冬)の歌  
ヴォカリズ・・・ラフマニノフ  
踊る子猫・・・アンダーソン  
ロンドンデリーの歌  
アイルランド民謡  
ウイーン風小行進曲  
・・・クライスラ -  
会場の雰囲気に合わせて一部変更する。

## 第3回慰問コンサート、9月5日(木)グルーブホムすいせん高鍋

皆さんとても落ち着いて聞いて頂きました。クラシック音楽の力を感じたコンサートでした。リクエストで「岸壁の母」や「かなしい酒」が飛び出し、ピアノ・ヴァイオリンの伴奏で熱唱されました。

すいせん川南からも参加して頂きました。 約20名

## 第4回慰問コンサート、9月15日(木)なでしこ保育園・・・祖父母様と園児の交流会

大人45名 子ども75名 職員16名

子どもたちに楽器(ヴァイオリン)の説明が入り、ジブリメロデー、リズム遊び、等楽しみ、クラシックもしっかり聞けました。



## 第5回慰問コンサート、10月31日(月)わかば保育園

ピアノ演奏家の由香里さんがその昔、小さい頃お世話になった場所、園長先生との昔話にが弾みました。  
ヴァイオリンがつくりだす不思議な音にみんなびっくり！！  
ゲゲゲの鬼太郎や踊る子猫に大喜びでした。



野の花館ミニコンサ - ト、11月3日(文化の日)第27回“舞曲”

くわしくは“いろりびらき“の2.3ページを



ピアノの上には心平さんの写真が…



第6回慰問コンサ - ト、11月10日(木)めいりん保育園

大人15名、子ども95名

季節の曲を(小さい秋見つけた)で弾き後はプログラム通り…

子どもたちがとても良く聞いてくれました。

「何歳からおけいこしたの?」との質問も…

第7回慰問コンサ - ト、11月14日(月)メゾンこもれび

入所者18名、大人8名、職員5名

おなじみの秋の曲に「月の沙漠」が加わり、  
懐かしい雰囲気が出ました。

生まれて初めてヴァイオリンの生演奏を聞いたという人も  
2・3人いらっしゃいました。

第8回慰問コンサ - ト、11月17日(木)

一真持田保育園

子ども75名、職員15名、大人3名

トトロの曲が入り、リズム遊び、動物の鳴き声など  
楽しい雰囲気だった。



第9回慰問コンサ - ト、12月1日(木)

にっしん保育園 大人56名、こども83名

クリスマスメロディが流れ年の瀬を感じました。



# 平成 23 年度子ども夢基金助成事業 活動報告

## 染色教室、9/10

大人15名、こども12名



タマネギの皮で染める・・・

## みそ作り - 麹づくり、10/8 大人8名、こども5名

今年のお米は近くの農家から古米を分けていただきました。

古米を前日に水につけ、庭のかまどで蒸して、もろぶたに拡げ、ひと肌さまして、こうじ菌を丁寧に混ぜ、麹の花が咲くのを待ちます。「約3-4日」花が咲いたら塩を混ぜて発酵を押えておきます。私たちの割合は次の通り・・・

古米15kg、大豆15kg、塩5kg、こうじ菌

## みそ作り教室・10/15 大人7名、こども4名

大豆をゆっくり煮る。大きなかまどで約3時間・・・  
やわらかく煮えたら



ミンチ機でつぶす。大豆と麹を均一に混ぜ、握りこぶしの大きさに丸めて、仕込み容器に隙間のないよう、押し詰める。表面を平らにして、一つまみの塩を振り、よくすりこみラップをしてその上に1~2KGの重しをする。2カ月程度で仕上がる。



## 読み聞かせ・紙芝居:11/12 大人6名 子ども7名

英語絵本の読み聞かせ。紙芝居のっぺらぼう



## 育児だより \*伊藤兄弟\*

伊藤 美穂子

11月下旬、クリスマスのイルミネーションを飾った。うちはキリスト教ではないのでクリスマスツリーがないのだが、小さいころの夏勢のおねだりに負けてイルミネーションだけはつけることにしている。いろんな色で光ってきれいだった。これにお盆の提灯と極楽灯も燈せばますますきれいなかなと思いつき「やる？」と夏勢に聞いたら、「やめたほうがいいよ。」と却下された。

話が前後するが、11月12日の野の花館読み聞かせに参加した。

久しぶりに紙芝居の「のっぺらぼう」をみた。子供のころは怖くてたまらなかったけれど、今回はのっぺらぼうが振り向く度に、懐かしくてうれしくなってしまった。

また戦争と平和の紙芝居もあった。戦争によって穏やかでゆたかな人間らしい生活が一変してしまう。

やはり戦争は嫌だ。戦争反対のため、今、自分にできることは何か改めて考えた。

読み聞かせの後、竹のしなりを利用したぴよんぴよん遊びで子供たちは大興奮だった。

また、手作りの全粒粉のパンや煮リンゴ、糠づけ高菜の炒め物をいただいた。どれもとてもおいしかった。充実した1日でした。ありがとうございました。

## \*かんきつ姉弟\*

金丸 智子

秋のメインの行事もある程度すんで、どろんこでの活動も卒園に向けてのものになってきた。年長児に目的地を決めての長歩きが始まっている。ずいぶん力がついたなあとしみじみ感じる。先日は“うんてい”をスイスイとこなしていて、いつの間に?!ってビックリしてしまった。子どもの時間は濃く、あっという間。ぼやぼやしていると、育つ瞬間を見のがしてしまう。おいて行かれないようにしなくっちゃ!頼むぜ、朔。

ちいは2年生のメイン“かけ算”に苦戦中。暗記もさることながら、文章問題の式の立て方でひっかかっている。ついつい「求めるものは何?」と言葉が強くなってしまふ。

でもねえ、母も苦手だったんだ、本当は。ちいを見ながら小学生の私を思い出す。うまく言えなかったなあ。先にクリアした子につきあってもらったことや教室の風景が浮かんでくる。大丈夫よ、そのうち笑えるから。だから今頑張るんだよ!!

さあ、冬が来る。琴は入試。蕉耶は次のステップ。私は新たなる生活へと突入する。みんなで笑って元気に進んでいければ幸い。どんな明日になるのか楽しんですごして行こう!!

## \*井上姉弟\*

井上 志保

その1:休みの日に野の花館で教えてもらった甘酒を作ってみた。初めての経験。米こうじと炊いたもち米を混ぜて、わくわくしながら甘くなるのを待った。10分でもう甘くなり始めた。お~お!!すごい!かき混ぜるたびに子どもと味見。思った以上のスピードでどんどん甘くなる。感動すらしてしまう。朝太郎と楓は私の目を盗んでせっせとかき混ぜてはなめ、かき混ぜてはなめ……。朝から作り始めて夕方、もうねっとりとしてこれ以上甘いものはないと思うくらいの甘酒がようやく完成。なんておいしい甘酒!そしてなんて楽しい夢のような時間!甘酒の量は味見のしすぎでかなり減っていたけれど……。黒木さん、則松さん、教えていただいてありがとうございました!甘酒は子どもが学校から帰ってきてからのおやつに楽しみに飲んで、瞬く間になくなってしまった。楓が「また甘酒作ろうよ~。」とせがむので、今日もまたこれから作る予定。

その2:ゴンチャンに借りた競技かるたの漫画『ちはやふる』にどっぷりはまり、朝太郎も楓も百人一首に夢中。あれだけ物事をすぐに忘れる朝太郎も必死で覚え始めた。彼の頭の中は、すっかり自分が漫画の登場人物の一人になっており、かるたをびゅんびゅんとばしてとっている。普通に穏やかにかるた遊びをしたい友達はとっても迷惑そうな顔をしているが……。そんなことにはかまわず、「おれ、断然一番にとれるっちゃんが~。」と自慢げな朝太郎。やっと14枚。100枚の道のりは長そうだな~。百人一首をいっしょに楽しんでくれるお友達募集中だそうです。

## 野の花館に来てみて・・・2011.9.21

ジ-ルの福田さんの紹介で、九州さよなら原発エネシフ巡礼 WALK9 の皆さんが一泊されました。(16名)

「古い民家は落ち着きます。長く歩いた体をゆっくり休める事が出来ました。ありがとうございました。」

2011.11.4. 川南幼稚園合宿研修(約30名)

2011.11.9 由布市温泉館水中リ-ダ-研修会御一行様(13名)来館



## いろいろばた会 / 毎月第3火曜日 19:00より 次回12月20日(火) 19:00~

11月いろいろ端会から

今日のいろいろ端会は『反省、反省...』という感じでした。何だか『居場所って何だっけ?』『何をどうしたいんだっけ?』と途中で議論を見失ってよく分からなくなってしまいました。『居場所』とは何だろう?場所、という概念に捕らわれていて考えが偏っていた気がしています。今日のポイントは『地道』だと思いました。

地道に活動してそれが形になるのに、それをとっばらって本丸から攻めようとしているような...。自分たちのやれることより、何が必要なかを考えなきゃいけないんですね。そのためには地道な活動が必須で、そこから必要なものが見つかるのに、それをやろうとしてなかったなあと、ハア~とため息つきたくなるような場面が多々ありました。知っているつもりになっているのは自分だなあと感じました。ただ、今日の話し合いのおかげで、いくつか方法が見つかりました。

地道に、地道に!思ったら行動する!その大事さを知った1日でした。

### 事務局日誌より

9/5 (木) 10:30~慰問コンサ-ト すいせん高鍋  
9/15 (木) 10:30~慰問コンサ-ト なでしこ保育園  
9/20 (火) 19:00~第20回いろいろ端会  
9/26 (月) 10:30~11:00 GC助成申請団体説明会  
10/8 (土) 10:00~麴づくり、14:00~10月定例会  
10/15 (土) 10:00~15:00みそ作り  
10/18 (火) 19:00~第21回いろいろ端会  
10/31 (月) 10:30~慰問コンサ-ト わかば保育園  
11/3 (文化の日) 13:00~いろいろびらき  
第27回ミ-ルミニコンサ-ト  
11/10 (木) 10:30~慰問コンサ-ト めいりん保育園  
11/14 (月) 10:30~慰問コンサ-ト メゾンこもれび  
11/15 (火) 19:00~第22回いろいろ端会  
11/17 (木) 10:30~ 々 一真持田保育園  
12/01 (木) 10:30~慰問コンサ-ト にっしん保育園

### これからの予定

12/10 (土) 10:00~竹細工教室 お正月飾り  
12/20 (火) 13:00~12月定例会  
19:00~第23回いろいろ端会  
12/23 (祝) 14:00~たかなべ未来づくり事業  
ミールクリスマスコンサート(高鍋美術館)  
2012年  
1/14 (土) 10:00~読み聞かせ会・お正月ゲーム大会  
13:00~1月定例会  
1/17 (火) 19:00~第24回いろいろ端会  
1/22 (日) 居場所作り  
2/4 (土) 10:00~子どものための舞台公演  
人形劇(あかずきんちゃんほか)

### 野の花館へのご支援感謝します!

2011年度分会費、寄附金をよせてくださったみなさまです。

(11.9.6~11.11.30.受け入れの方々)[順不同、敬称は省略させていただきました]

ミール、岸本桂子、福田久美子、富田高明・快子、成田真理、水野 亮、友成昌亮、林 真実、岡山 勇、長友君子、わかば保育園、成見幸子、野津手内科医院、宇都宮郁子、平野伊津子、荒川恭子、中野由紀子、永田多加子、河上 彩、井上志保、伊藤美穂子、中武夢未、山口郁代、グループホームメゾン・こもれび、いろいろばた会、高鍋高校同窓会、川南幼稚園  
ありがとうございました。

2011年度分会費(賛助会費2000円)未納の方、納入宜しく申し上げます。

ご意見ご感想ご質問などお寄せください。

〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 2664

特定非営利活動法人 野の花館

phone & fax: 0983-23-0701

Eメールアドレス: nonohana\_tknbb@ybb.ne.jp

URL: <http://nonohanakan.com>